

地域協議会の進め方と今後の予定について



進め方の視点

- ・ 児童生徒の将来を見据えた「**子ども主体の学び**」を**中心に据え**、多様な他者とのつながりの中で、夢や希望に胸を膨らませながら、いきいきと学ぶことができる学校の在り方を検討していく。

どんな子に育ててほしいか。
どのような学校が望ましいか。

委員の役割（協議会のゴール像）

- ・ 吉川小・中学校の「めざす姿（児童生徒像や学校像）」を深化・充実させながら、新学校における「新たなめざす姿（児童生徒や学校）」について意見交換を行う。
- ・ 新学校における施設設備の在り方やその他設置に必要な事項について意見交換を行う。

今後の予定

- ・ 地域協議会による協議は、令和6年度末を目途とし、合計で6～7回程度を想定（その後、開校準備委員会へと移行予定）

※開催時期や開催回数は、協議内容やその進捗状況に応じて柔軟に検討していきます。